

## 学校給食 食べ歩記

13

- ・給食のお米を手手に学校へ 「青山町立 矢生小学校」 14
- ・自慢の一句、食後に披露 「伊賀町立 柘植小学校」 16
- ・生ごみは、いい匂い?! 「名張市立 名張小学校」 18
- ・給食にも地元ブランド「亀山コロッケ」 「亀山市立 野登小学校」 20
- ・給食への関心、地域みんなで共有 「阿山町立 阿山中学校」 22
- ・一枚の布が育む環境意識 「宮川村立 宮川小学校」 24
- ・ご飯の献立が40数種 「阿山町立 河合小学校」 26
- ・食材運びは「バタバタ」で 「鳥羽市立 坂手小学校」 28
- ・食習慣の壁、給食で越え、教え合う 「上野市立 東小学校」 30
- ・一日ずらしの統一献立、さじ加減の妙 「四日市市立 浜田小学校」 32
- ・弁当箱に詰め替え、校内遠足 「四日市市立 三重北小学校」 34
- ・驛を物語る、食後の食器 「鈴鹿市立 椿小学校」 36
- ・給食の工程表を見てみると… 「津市立 南ヶ丘小学校」 38
- ・やっぱりおいしい、自校炊飯 「上野市・阿山町組合立 丸柱小学校」 40
- ・人数分のつき分け力、お見事! 「上野市立 神戸小学校」 42
- ・給食室便りは、仕掛けクイズ付き 「亀山市立 白川小学校」 44
- ・複合的に「食」を見つめて 「上野市立 友生小学校」 46

- ・週一回、子どもたちと一緒に給食 「美杉村立 太郎生小学校」 48
- ・「いただきますノート」で、子どもたちと交流 「青山町立 阿保小学校」 50
- ・ピビンバは一番の人気メニュー 「天山田村立 大山田東小学校」 52
- ・冷たい牛乳は遊びの後に 「御浜町立 尾呂志学園小学校・中学校」 54
- ・新しい息吹と給食のサポーター 「上野市立 府中小学校」 56
- ・検食に真剣。今日のポイントは? 「桑名市立 藤ヶ丘小学校」 58
- ・カレーの食育的食べ方指南 「上野市立 中瀬小学校」 60
- ・給食室とカラーの関係 「伊賀町立 壬生野小学校」 62
- ・アレルギーと熱心なパン屋さん 「白山町立 八ツ山小学校」 64
- ・調理員も総合学習で活躍 「名張市立 錦生小学校」 66
- ・災害時用の非常食を活用して 「亀山市立 神辺小学校」 68
- ・献立広がる大阪圏の味 「名張市立 比奈知小学校」 70
- ・少人数校、思いやり随所に 「名張市立 国津小学校」 72
- ・添加物を排し、食材を生かす 「阿山町立 鞆田小学校」 74
- ・幼いときから食事の驛 「島ヶ原村立 島ヶ原保育所」 76
- ・ナプキンがなくなぐ、子どもとの会話 「名張市立 つつじが丘小学校」 78
- ・市の花をあしらった食器で給食 「上野市立 三田小学校」 80
- ・地域で支える地産地消 「上野市立 長田小学校」 82
- ・作る過程を映像で紹介 「名張市立 赤目小学校」 84
- ・学習園の「ヘビウリ」見事! 「亀山市立 亀山東小学校」 86
- ・「いずまい正す」食習慣 「伊賀町立 西柘植小学校」 88

- ・新米味わえる環境は宝物 「阿山町立 玉瀧小学校」 90
- ・箸の上げ下ろしまでうるさく言おう 「名張市立 桔梗が丘小学校」 92
- ・血の通った中学校給食 「伊賀町立 柘植中学校」 94
- ・「忍者」に「芭蕉」、ふくらむ想像 「上野市立 西小学校」 96
- ・特産の赤菜で「まごころほくほくスープ」 「松阪市立 阿坂小学校」 98
- ・大地の恵み、知ってるよ 「上野市立 比自岐小学校」 100
- ・食事の最初と最後に「ありがとう」 「名張市立 滝之原小学校」 102
- ・難民の姉妹を通して「食」を意識する 「上野市立 花之本小学校」 104
- ・父母も参加の献立会議 「大阪市立 滝川小学校」 106
- ・障害に合わせた食形態 「横浜市立 新治養護学校」 108
- ・韓国語でも「いただきます」 「大阪市立 北鶴橋小学校」 110
- ・給食で教える地元の「本物」の味 「奈川村立 奈川中学校」 112
- ・「味覚が育つ」給食 「唐津市立 浜崎小学校」 114
- ・効果高い、食のキャラクター作戦 「大阪市立 日東小学校」 116
- ・お米もジャムも、みんな手作り 「鹿屋市立 大黒小学校」 118
- ・給食の時間は心のリラックスタイム 「山之口町立 山之口中学校」 120
- ・食文化を継ぐ、週一回の沖繩郷土食 「名護市立 屋部小学校」 122
- ・栄養職員の実力発揮、自校献立方式 「世田谷区立 北沢小学校」 124
- ・給食で食文化の交流を 「大阪市立 高津小学校」 126
- ・学校給食に笹寿司の花が開いた 「渋谷区立 本町小学校」 128
- ・情熱の味、鶏雑炊とリゾット 「福岡市立 南当仁小学校」 130

・「大豆プロジェクト」が行く 「日野市立 第一小学校」 132

## こだわりの給食

- 「実れ、大豆プロジェクト」 東京都 日野市 136
- 「魚と学校給食と子どもたち」 京都市 伊根町 140
- 「究極の器がここにある」 北海道 置戸町 144

## おもしろ学校給食

- 魚肉のコロッケ「ぎよろっけ」 149
- 福岡名物丸いさつま揚げ「丸天うどん」 151
- サバの糠漬け「へしこ」 152
- ランチルームで「トースト」 153

## 吉原ひろこ考案 — あったらいいな、こんな給食

155

和食編

156

洋食編

158

おわりに

162

プロフィール

165

## 給食のお米を手に手に学校へ

「青山町立 矢生小学校」

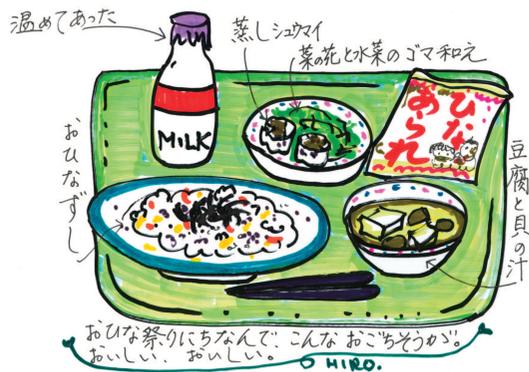
ある研修会でお会いした、若山宏興校長の、「うちの学校では給食のために子ども職員も毎月お米を持つてくるのですよ」という言葉が心に残った。面白いなあと思つて、さっそく学校を訪ねる約束をした。迎えに来てくださった校長先生の軽トラックの先導で、森の中の曲がりくねった道を長い間走つて、青山高原のふもとの小さな学校にたどり着いた。児童数は少ないけれど、あたりの森に響く子どもたちの声は、元気この上ない。たまたま訪れた日が3月3日。給食は、ひな祭りにちなんだメニューだった。自校給食なので、2人の調理員が学校内で作っている。

まず、みんなが持参するお米のことを聞いてみた。ほとんどの子どもが農家だそうで、お米は毎月、教職員と高学年は5合、低学年は4合を持つてくる。子どもたちの家々で作られたお米が学校で混ざる。父母らが丹精込めて作った出所が見えるお米を教師と子どもたちは食べているのである。学校の裏の菜園では水菜やその他の野菜を技術員が育て、それを調理師が見繕つて料理する。その日はシュウマイの横

に菜の花と水菜の胡麻和えが添えられた。食材費にゆとりができる分、子どもたちにはご馳走となつて返つてくる。地域と学校が自然に子どもを食で支えている。

訪ねたその日は心底寒い日だった。食事の最後に牛乳に手を伸ばしたら温めてあったのでびつくり。「ご配慮ありがとうございます」とお礼を言つたら、「いえいえ。うちの学校では、冬場、毎朝の健康観察の時間に、子どもたちに冷たい牛乳がいいか、温めて欲しいか聞いて、給食室に伝えます。

そうすると調理員が対処してくれるんです」「子どもも体調は毎日違いますから。60人ぐらいの学校ですからできるんです」。調理員の笑顔とホットミルクの甘さが、わたしの心まで温めてくれた。



### DATA

訪問日：2003年3月3日  
 学校名：青山町立 矢生小学校  
 所在地：三重県名賀郡青山町腰山（現・伊賀市）  
 児童数：63名  
 献立：お糰寿司・豆腐と貝の汁・蒸しシューマイ2個・菜の花と水菜の胡麻和え・雑あられ・牛乳